

強者の戦略

【解答】

- (1) ①海岸砂丘(浜堤)
②針葉樹林帯が北西季節風の防風林や防砂林の役割を果たしている。(30 字)
- (2) ①離水作用で形成された海岸段丘面で、一部侵食谷も見られる。(28 字)
②近代以降に灌漑設備を整備して高燥地を水田や畑として開発され、昭和時代に圃場整備事業が実施された。(48 字)
- (3) 大規模で悪臭を伴う設備故に、人口集中地域から離れた地価の低い所に設置したため。(39 字)
- (4) ①森林管理署
②米代川の上流から秋田杉が輸送されやすく、かつ加工木材の他地域への輸送の便も良かったため。(44 字)

解説

いよいよ夏真っ盛りの感じになってきましたねー。日々のニュースを見ると、高校野球の出場校が続々と決まっていき、一方で、熱中症で何人病院に搬送されたとかの情報も目にすることが多くなりました。しかし、私自身は例年よりも暑いなとは思っていません。つい3日前までエアコンはつけていませんでしたし、夜は若干のひんやり感さえ感じたりもします。そんな時に(皆さんはもしかしたら当たり前のように知っているかもしれませんが)、21 世紀に入ってから地球の平均気温は下がっているという文章を目にしました。おーそうなのかーと驚くとともに、そこに載っていた「スベンスマルク効果」が面白そうだったので、ちょっと紹介しますね。

地球が温暖化したり寒冷化したりするのは、太陽の磁気活動に影響を受けているそうなのです(スベンスマルク効果)。磁気活動が強い時には地球へ届く宇宙線量が増加し、なんやかんやあって温暖化するのです。“なんやかんや”の部分は長いので省略します。磁気活動が弱いときは逆にな

るそうです。地球史上で温暖化したり寒冷化したりした時期と、太陽の磁気活動の強弱を調べるとだいたい一致しているようです。また、海王星や木星などの地球以外の惑星の気温変動も説明がつくようです。

こういう文章を読むと、二酸化炭素が原因で地球温暖化が進んでいることに疑いが生じてきます。でも、まだ地理の教科書的には二酸化炭素が温暖化の原因で説明されているので、授業でもそういう発言をしなければならないでしょう。何か納得いかない感じがしますね。

全然今回の地形図と関係ない話が続きましたが、新しい説を知るとは新鮮な体験になって気分転換になったと思います。では、京大の地形図を解説していきましょう！

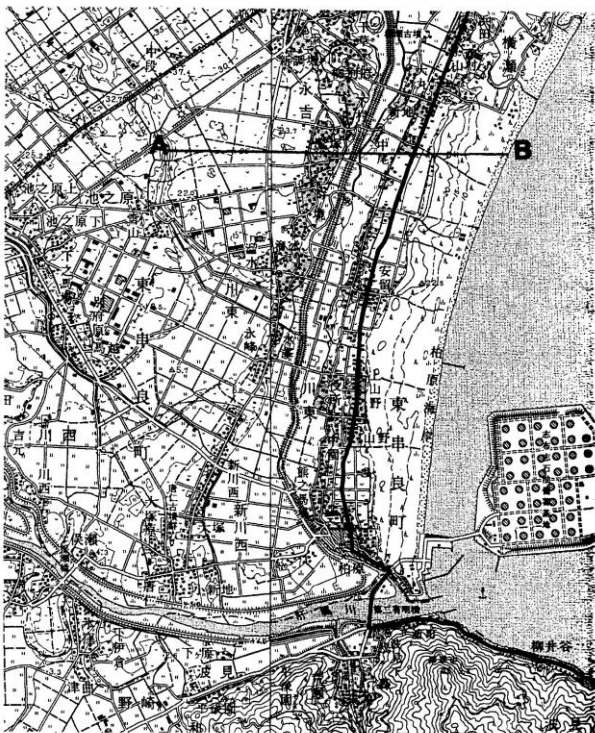
- (1) 京都大学の大好きなタイプの地形図が出題されました。**海岸線に砂丘が形成され、その後背地に海岸段丘(洪積台地)が広がっている地形図**です。次ページの2003年の過去問をご覧ください。海岸線が東側にあるか西側にあるかの違いだけでほとんど変わらない地形図が出題されていることに気づきますね。

京都大学はマニアックな統計データや独特な図表の読み取り問題が多く、過去問で慣れるしかありませんが、地形図に関しても過去問対策が功を奏した瞬間が2014年度に訪れていたわけです。

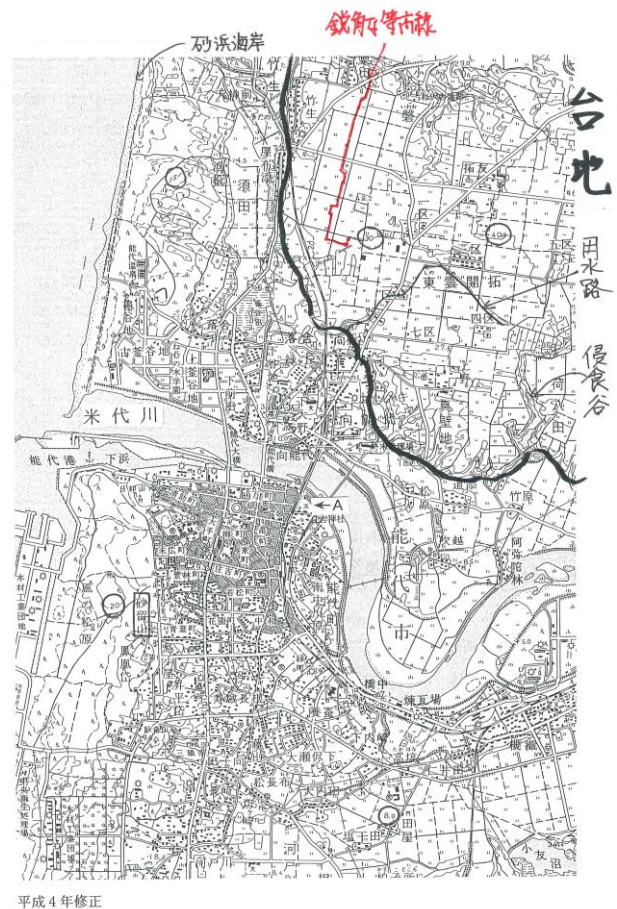
さて解説に入りますと、「風の松原」は海岸線に存在しています。海岸線で形成されているような地形と言って思い出されるのは、**砂嘴、砂州、陸繋砂州、陸繋島、ラグーン、三角州、海岸段丘面、海岸砂丘(浜堤)**ぐらいでしょうか。まあでも、上記の過去問をやったことがある人なら、すぐに海岸線の高さと内陸の高さを調べて海岸砂丘であると条件反射的に判断できたと思います。砂留山の西側の等高線が20mであり、南西部の塩干田付近の標高点が8.0mなので、やはり海岸が盛り

強者の戦略

上がっていて海岸砂丘と判断して良いでしょう。そして、ここに広がっている植生の役割を聞く問題も典型問題です。海底に堆積した、もしくは海に浮遊している砂や礫などが海岸に堆積してできた砂丘なわけですから、風がやってきたら内陸の中心市街地に砂が飛んでいって問題になります。それを防ぐために防砂林として針葉樹林が植えられていると考えましょう。また、この地域が日本海側に面していると判断できれば、**冬季の北西季節風の強い風を防ごう**という意味も持っていることが分かるはずです。なので、この植生は防砂・防風両方の役割を持っていることになります。米代川という河川名称を見て、秋田県の西側地域だなと気づけないと点数的に厳しくなるかもしれませんね。こういうささいなところで基礎知識が試されています。「秋田県民有利じゃん！」とかは思わないように。



2003年 京都大学



- (2) 急いで解いて、「米代川の堆積作用で形成された広大な沖積平野で稲作が行われている」などという安易な解答にしないでくださいね。あきらかに引っかかっていますよ。まず、等高線を調べてください。30mや40mの等高線を確認できれば、周りの低地よりも高くなっている台地だということが分かりますよね(この時点で河川付近の低地で形成されやすい沖積平野という解答はありえないのです)。後は、海岸の付近に形成されているので**海岸段丘面**と書けばいいでしょう。細かいポイントですが、**京都大学の入試問題では海岸段丘面と海岸段丘崖まで分けて書いてください**ね。“海岸段丘”と書いただけでは減点対象かもしれません。次に、「開拓」、「四区」、「七区」という地名に注目しましょう。普通「開拓」という言葉を聞くと、北海道の開拓が想起されるでしょう。地理で北海道と言え、**近代の明治時代に入って開拓さ**

強者の戦略

れた屯田兵村が見られることで有名ですからね。屯田兵村の形成されている地域には「東一線」、「東二線」という数値がついた無機質な地名もあります。このへんの知識が頭にあれば、出題されている地形図の地域も近代に入って開拓されたことを読み取ることができます。ただ、それだけではやや設定文字数に届きません。もう少し、他の知識も付け加えないといけなそうです。

そこで、東雲開拓の台地の 30m の等高線に注目します。赤ペンでチェックしましたが、**非常に鋭角に曲がっている**ことが分かります。自然な地形の成り立ちでこれほど鋭角になるとは思えません。これは**人為的な造成が施された証拠**です。**農地を長方形に区分して道を整備し、機械化を進展させて農業の生産性を向上させる目的で圃場整備事業が行われている**ようです。あと、書かないといけないことは水はけの良い台地の上なのになぜ水田が広がっているのかということです。ね。**灌漑用水路やため池を発見できれば、「台地の上だが灌漑用水が引かれて水利が良くなり水田化が進んだ」と書けます**。今回はちょっと厳しいですねー。灌漑用水路が非常に見つけにくい。私は地形図を買うのが面倒なので、「うおっちず」という地形図閲覧ページを検索して見てみることにしました。すると新発見！「うおっちず」はすでにサービス終了のようで、「地理院地図」というページに飛んでいきました。無事、カラーの地形図を見ることができて、灌漑用水路を発見しました。河川は青色で示されるので分かりやすいですねー。皆さんは前ページに掲載している地形図で確認してみてください。皆さんはきっと発見できなかったと思うので、**近代の開拓→水田化→昭和時代の圃場整備事業という流れ**で書いていけば問題ないと思います。

- (3) 中央衛生処理場がどういう施設か知りませんが、ゴミなどを処理する施設と考えましょう。これが中心市街地から離れている理由…って言うか

実はこれも東大の過去問に類題があるんですよ。2002 年の問題をちょっと見てください。

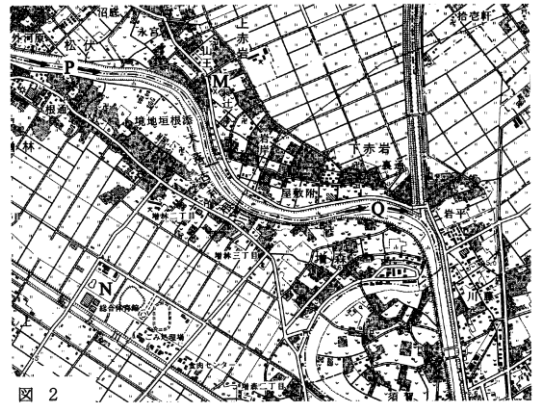


図 2

大落古利根川から離れたNのような場所における土地利用の変化について、2行以内で述べよ。

大落古利根川には自然堤防上に伝統的な集落が存在していて、その住民の害(悪臭、騒音)にならないように少し離れたNでゴミ処理場を建設していることを読み取ってください。また、水田地帯で地価が安いので大規模な設備を建設することも容易になっています。同じことを今回の京大の問題でも書いたら満点です。やっぱり京大以外の過去問も解くべきですね。

- (4) **森林管理署**が答えられない人は基礎知識不足でしょう。地図記号をもう一度眺め直してください。

能代市の基幹産業がなぜ木材関連産業になったのかという問いに答えるためには、「**秋田杉**」の知識が必要ですね(ちなみに天然の三大美林は青森ひば、秋田杉、木曽ひのきです)。秋田杉が書ければ半分ぐらいの点数はあるんじゃないでしょうか。後は、木材を運ぶための河川の河口に位置していることと、河口から他の地域に木材製品を輸送しやすいメリットを書けば大丈夫でしょう。

では今回はこのへんで失礼します。また次回お会いいたしましょう。